

がじまる 11月

No. 374

2025年11月1日

編集・発行：名護市立中央図書館
〒905-0011 沖縄県名護市宮里五丁目6番1号
問合せ先 TEL: 0980-53-7246 FAX: 0980-52-2607
<https://www.city.nago.okinawa.jp/library/>

図書館HP



電子図書館HP



X(旧Twitter)



主催：放送大学沖縄学習センター
共催：名護市教育委員会

放送大学公開講演会 2025

「あの子はなぜ荒れるのか ～荒れる子どもの謎をとく～」

参加費
無料

日時 11月16日(日)
14:00～15:30

会場 名護市立中央図書館AVホール

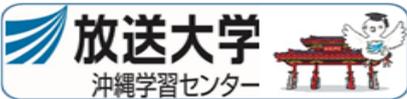
定員 100人(要事前申込)

講師：^{たんの きよひこ}丹野 清彦

放送大学沖縄学習センター非常勤講師
元琉球大学教職大学院教授
沖縄若手教員支援プロジェクト推進委員

申し込みはコチラ

※駐車スペースには限りがあります。お越しの際はなるべく乗り合わせか、公共交通機関をご利用下さい。



お電話・フォームどちらでも可能です！

☎ 098-895-5952

✉ okinawa-h@ouj.ac.jp



9月の統計

本館貸出冊数	10,321 冊
がじまる号貸出冊数	2,826 冊
羽地地区以外貸出冊数	303 冊
全館貸出冊数	13,450 冊
開館日数	13 日
予約件数	164 件
来館者数	6,648 人
登録者数	(月) 34 人 (累計) 62,038 人

アメリカ情報コーナー 上映会

《上映作品》

Night at the Museum ナイト ミュージアム

2007年 音声：英語 字幕：日本語 109分

■ 日時：11月9日(日)
午後2時30分～

■ 場所：中央図書館 地階 AVホール

■ あらすじ：何をやってもうまくいかない失業中のバツイチ男、ラリー。離れて暮らす最愛の息子をつかりさせないためにも、彼は仕事を探し回り、自然史博物館で夜の警備の仕事に就くことになった。ところがそこは、夜になると展示されている全ての物が動き出す不思議な場所だった…。

図書館 上映会

《上映作品》

夢は牛のお医者さん

2014年 音声：日本語 86分

■ 日時：11月23日(日)
午後2時30分～

■ 場所：中央図書館 地階 AVホール

■ あらすじ：昭和62年。3頭の牛が「クラスメート」として入学した小学校。取材で記者として時田美昭さんが訪れます。牛と共に育った純真な6人の子ども達に、時田さんはすっかりファンになっていました。生徒の知美さんの夢は「牛のお医者さん」。でも獣医になるのは厳しい道。やがて学校は廃校を迎えますが…。

名護市立電子図書館 2025年10月 貸出ランキング

第1位

「1週間で簿記の基本がわかる超入門 (手に職CHALLENGE) 急に簿記、経理の知識が必要になった人必携」

堀川 洋/著 インプレス/出版

第2位

「パーソナルスタイリスト直伝 『何を着ても似合わない』を解決する すごい垢抜けテク」

杉山 律子/著 KADOKAWA/出版

第3位

「そういうゲーム」

ヨシタケ シンスケ/著 KADOKAWA/出版

電子図書館も
ご利用下さい



名護市立図書館カレンダー（休館日・行事・がじまる号巡回スケジュール）

Calendar table with columns for days of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for dates (1-30). Includes events like 'アメリカ情報コーナー上映会', '放送大学公開講演会', and 'おはなし会'.

● 上記のカレンダーの「★」印は図書館主催の行事です。●「★」がついていない場所名は、がじまる号の巡回先です。
● 天候等により変更になる場合があります。SNS等の告知もご確認下さい。

羽地図書館だより



羽地図書館では次の特集を行っています。お気軽に、羽地図書館にお越しください。

- ひとこ文庫：曾野綾子
● 今月の特集：七五三祝い
2025 絵本50選

羽地図書館でも中央図書館や、がじまる号の本を返すことができます。また、羽地図書館の本を借りたい場合は、直接借りに行くか、中央図書館窓口で予約をしてください(お渡しするまでに時間がかかる場合があります) ※ 予約は名護市民のみです。

羽地図書館（羽地地区センター内）
◇住所 〒905-1144 名護市宇仲尾次829番地
◇電話 0980-58-1221（代表）
◇開館時間 火曜日～土曜日 11:00～17:00

職員おすすめの本

「視力防衛生活」

綾木 雅彦／著 サンマーク出版

人は1日約2万回、まばたきをしています。その理由をご存じですか？それは、まばたきによって目が回復するからです。毎日無意識に行っているまばたき。やり方を少し変えるだけで視力がよくなるとしたら…。興味が湧きませんか？私も実践して目の疲れが改善しました！デジタル社会を生き抜くために、目を大切に！！(RU)

令和7年9月 貸出ベストブック

- ◆ 児童
・『AIロボット世界のサバイバル 2』 ゴムドリco./文 朝日新聞出版
・『ドラえもん探求ワールド 本の歴史と未来』 藤子・F・不二雄/まんが 小学館
・『ふしぎながつちゃん』 斉藤 洋/作 講談社
◆ YA (ヤングアダルト)
・『神の守り人 来訪編』 上橋 菜穂子/作 偕成社
・『キノの旅 21』 時雨沢 恵一/[著] KADOKAWA
・『十角館の殺人』 綾辻 行人/[著] 講談社
◆ 一般
・『カフネ』 阿部 咲子/著 講談社
・『愛じゃないなら これは何？』 斜線堂 有紀/著 集英社
・『嘘と隣人』 芹沢 央/著 文藝春秋
◆ 郷土 (オキナワの本)
・『がじまるファミリー 4』 ももココロ/著 琉球新報社
・『いいなあ』 ほかま ひろき/ぶん・え エムオン・エンタテインメント
・『沖縄完全版 2025』 JTBパブリッシング